



矢川プラス

国立市 職員採用案内

【経験者採用】

- 一般事務（上級）
- 建築技術（上級）
- 土木技術（上級）
- 社会福祉士（上級）
- 精神保健福祉士（上級）



城山さとのいえ



旧国立駅舎



求める人物像・職種紹介



「市役所」＝「手続きに行く場所」というイメージがあるかもしれませんが、様々な職員が自分のスキルを生かして働いています。国立市が求める人物像と多種多様な職種の一部をご紹介します。

| 職種 | 求める人物像・職種紹介 |
|---------------------------------------|---|
| <p>一般事務</p> | <p>【求める人物像】 広く強い当事者意識をもち、自己研鑽に励み、社会や市民が抱える課題に対し、常に学び続けることができる職員</p> <p>【職種紹介】 行政運営全般に関わり、税や福祉などの窓口や財政や人事などの内部管理、政策立案や事業に実施する企画・事業など幅広い業務に従事します。</p> <p>【主な配属先】 市長部局、教育委員会、オンブズマン事務局、議会事務局等</p> |
| <p>建築技術</p> | <p>【求める人物像】 広く強い当事者意識をもち、自己研鑽に励み、市民一人ひとりの幸せをイメージしながら、まちの基盤づくりや建物整備に取り組むことができる職員</p> <p>【職種紹介】 都市計画や建築確認申請・開発許可の指導及び審査、公共施設的设计・管理等の建築専門的技術を必要とする業務に従事します。</p> <p>【主な配属先】 市長部局、教育委員会</p> |
| <p>土木技術</p> | <p>【求める人物像】 広く強い当事者意識をもち、自己研鑽に励み、市民一人ひとりの幸せをイメージしながら、まちの基盤づくりや建物整備に取り組むことができる職員</p> <p>【職種紹介】 道路・河川・公園の管理等の土木の専門的技術を必要とする業務に従事します。</p> <p>【主な配属先】 市長部局、教育委員会</p> |
| <p>社会福祉士・ 精神保健 福祉士</p> | <p>【求める人物像】 社会福祉士・精神保健福祉士として地域で人と人、困りごとと適切な支援をしっかりとつなぐ力をもつ職員</p> <p>【職種紹介】 様々な福祉課題を抱える市民からの相談に応じ、適切なサービスにつなげる役割を担います。相談業務のほか関係機関との連携業務、地域支援ネットワーク構築業務などに従事します。</p> <p>【主な配属先】 市長部局（福祉総務課、しょうがいしゃ支援課、高齢者支援課、子育て支援課等）</p> |

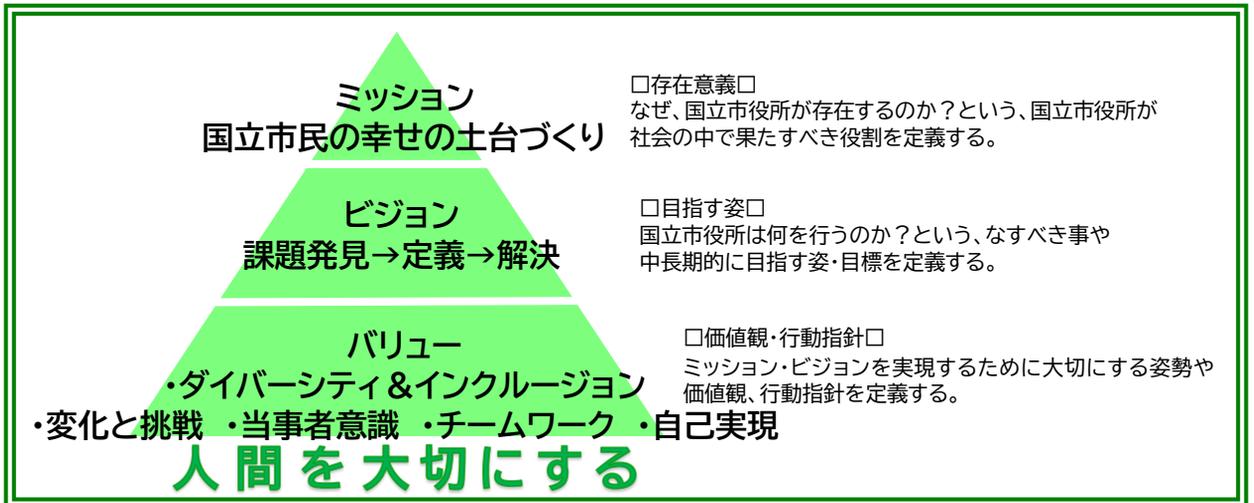
◆基本理念◆ 人間を大切にする

国立市の最も重要な資源は、市民をはじめ、国立市で働く人、学ぶ人、訪れる人、訪ねる人など国立市にかかわるすべての人間です。すべての人たちの命・尊厳・生活を大切に、互いに尊重し合い、いきいきと活動しやすい環境を作ることこそ、まちづくりの本旨であり、核として位置づけられるものです。

「人間を大切にする」という国立市のまちづくりの基本理念は、45年前に策定された第一期基本構想から今日まで一貫して引き継がれてきました。この基本理念は、「国立市平和都市宣言」や「しょうがいしゃがあたりまえにくらすまち宣言」にもいかされています。



◆国立市のミッション・ビジョン・バリュー◆



「人材育成基本方針」における育成の方向性として、MVVフレームワークを活用することとしています。「人材育成基本方針」は、国立市の中長期的な計画である「国立市総合基本計画」の中に位置づけられるものです。

「国立市総合基本計画」は第5期基本構想・第2次基本計画の期間中です。基本構想は、国立市民を含む、市全体の方向性を示したもので、第1期の基本構想は昭和51年に策定されました。

この第1期から現在の第5期に至るまで、基本理念「人間を大切にする」を、ずっと変わらずに掲げてきました。

この基本理念は、国立市の様々な計画の土壌であり、骨組みです。人材育成基本方針におけるMVVフレームワークでも、基本理念「人間を大切にする」を、その土壌として位置づけています。

国立市職員採用試験(経験者採用) 実施要領

1 職種・資格・募集人数



| 職種 | 試験区分 | 受験資格 1~2の要件を全て満たす方 | 募集人数 |
|----------------------------------|-------------|---|------|
| 一般事務 | 上級 経験者採用 | <p>1. 昭和60(1985)年4月2日から平成11(1999)年4月1日までに生まれた方</p> <p>2. 次のいずれかに該当する方 (1) 令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間で同一の会社等(官公庁含む)で継続した実務経験(週当たり30時間以上の勤務に限る)が令和8年3月31日時点で3年以上ある方。 (2) 令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間で独立行政法人国際協力機構(JICA)における活動経験が継続して2年以上あり、かつ5年間で同一の会社等(官公庁含む)で継続した実務経験(週当たり30時間以上の勤務に限る)が令和8年3月31日時点で1年以上ある方。</p> | 若干名 |
| 建築技術 (一般事務職) | 上級 経験者採用 | <p>1. 昭和55(1980)年4月2日以降に生まれた方</p> <p>2. 建築技術関係の学科等を卒業した方で、設計・施工管理に関する実務経験(週当たり30時間以上の勤務に限る)が令和8年3月31日時点で3年以上ある方。</p> | 若干名 |
| 土木技術 (一般事務職) | 上級 経験者採用 | <p>1. 昭和55(1980)年4月2日以降に生まれた方</p> <p>2. 土木技術関係の学科等を卒業した方で、設計・施工管理に関する実務経験(週当たり30時間以上の勤務に限る)が令和8年3月31日時点で3年以上ある方。</p> | 若干名 |
| 社会福祉士・ 精神保健 福祉士 (一般事務職) | 上級 経験者採用 | <p>1. 昭和55(1980)年4月2日以降に生まれた方</p> <p>2. 社会福祉士又は精神保健福祉士の資格を有している方で、社会福祉士又は精神保健福祉士としての実務経験(週当たり30時間以上の勤務に限る)が、令和8年3月31日時点で3年以上ある方。</p> | 若干名 |

※試験区分の上級は大学卒業程度ですが、学歴不問です。

※外国籍の人も受験できます。ただし、本募集に係る表記(申し込み、試験、結果通知等)は、全て日本語によります。

※上記受験資格の期間は、休業、育児休業、介護休業等で休んでいた期間は通算しません。ただし、労働基準法(昭和22年法律第49号)等に基づく産前産後休業を取得していた期間は通算します。休業期間がある場合は、職務経歴欄に休業期間が分かるように記入してください。

※同一期間内の重複した実務経験は、一方のみを通算します。

※建築技術・土木技術・社会福祉士・精神保健福祉士については、それぞれの専門性を活かした業務で活躍していただける人材を募集するものですが、一般事務職として他の業務に従事することもあります。

2 受験の制限

地方公務員法第16条(欠格条項)の規定により、次の各号のいずれかに該当する人は、受験できません。

- (1) 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者。
- (2) 国立市職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者。
- (3) 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者。
- (4) 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者。
- (5) 民法の一部を改正する法律(平成11年法律第149号)附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者。

3 採用予定日

原則として、令和7年10月1日以降、欠員等の状況に応じ順次採用とさせていただきます。



4 採用までのスケジュール

| | | |
|-------|--|--|
| 試験申込 | <input type="checkbox"/> オンライン申込 (エントリーシート提出) | 【締切】 9月30日(火) |
| 案内メール | <input type="checkbox"/> 受験案内メール (オンライン) | 【案内】 申込完了後、通知します。 |
| 第一次試験 | <input type="checkbox"/> 書類選考 <input type="checkbox"/> パーソナリティ検査 (Web受検) | 【パーソナリティ検査試験日】 受験案内メールに記載しておりますので、 期日までに受検をお願いします。 |
| 第二次試験 | <input type="checkbox"/> 個別面接試験 | 【試験日】 第一次試験合格者へ通知しま す。 【会場】 国立市役所 |
| 第三次試験 | <input type="checkbox"/> 個別面接試験 (プレゼンテーション試験) | 【試験日】 第二次試験合格者へ通知しま す。 【会場】 国立市役所 |
| 最終合格 | <input type="checkbox"/> 採用候補者として名簿登載 | 【期間】 名簿登載から1年間 |
| 採用決定 | <input type="checkbox"/> 欠員状況に応じて順次採用 | 【採用日】 令和7年10月1日以降 |

※随時、書類選考、面接試験を行います。

※プレゼンテーション試験の詳細については、第二次試験合格者へ合格通知とあわせてお知らせします。

5 申込手続

(1) オンライン申込

国立市ホームページ「職員採用募集」ページより、
申込受付ページへアクセスし、必要事項を入力の上、お申し込みください。
(通信費は自己負担です。)

【申込期限】令和7年9月30日(火)まで



QRコードからも
アクセスできます。

(2) 必要項目

申し込みの際には、基本情報(氏名・住所・電話番号・メールアドレス等)を入力するほかに、次のファイルのアップロードが必要です。

● 申込書・職務経歴書

※様式は国立市ホームページよりダウンロードできます。

● 顔写真

(3) 申込に係る注意事項

- ① 申込内容に不足又は記載の不備がある場合は受付できない場合があります。
- ② 選考に関する提出書類は一切お返しいたしません。

③個人情報の保護に関する法律及び国立市個人情報の保護に関する法律施行条例に基づき、取得をした個人情報は適切に管理し、採用試験にて使用いたします。採用試験以外には利用いたしません。また、採用試験終了後、一定期間保管をさせていただきます。

④内容確認のため連絡する場合があります。照会に応じない場合、申込を辞退したとみなすことがあります。

⑤応募資格を有していない場合は、採用を取り消す場合があります。

***必ず、上記①～⑤について同意を頂き、ご応募頂きますよう、お願いいたします。**

⑥事前に国立市職員課のアドレス「city.kunitachi.lg.jp」及び第一次試験の案内を送信するアドレス「examsinfo.jp」を、必ず受信許可ドメインに設定してください。

⑦申し込み後1週間経過しても第一次試験の案内メールが届いていない場合は、国立市職員課採用担当まで必ず電話にてお問い合わせください。

6 第一次試験



(1) 受験予約

申込が完了した方へ、メールにて第一次試験の案内が送信されます。案内に従い、Web上でパーソナリティ検査を受検してください。

(2) 試験内容等

| 内容 | 受験可能期間 | 方法・場所 | 所要時間 |
|-----------|------------------------------------|-----------|------|
| パーソナリティ検査 | 受験案内メールに記載しておりますので、期日までに受検をお願いします。 | Web受検（自宅） | 約20分 |

(4) 合否発表

第一次試験の結果をもとに、結果を通知します。合否にかかわらず受験者全員に通知します。また、合格者の受験番号をホームページに掲載します。

7 第二次試験

第一次試験合格者に対し個別面接試験を実施します。

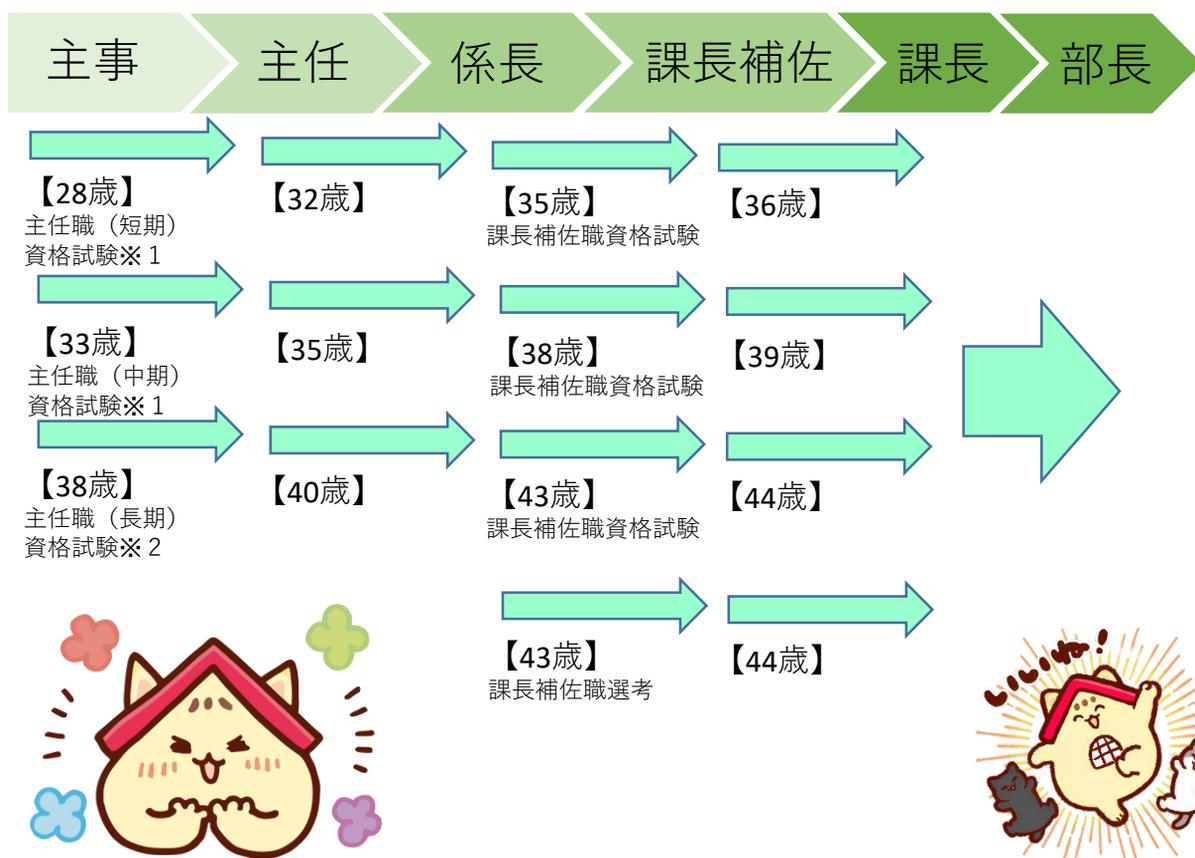
8 第三次試験

第二次試験合格者に対し個別面接試験を実施します。プレゼンテーション試験は、A4サイズ1枚程度のプレゼンテーション資料を作成し提出いただきます。資料をもとにプレゼンテーションしていただき、面接を行います。

※第三次試験合格者に対し健康診断を実施します。

◆昇任制度◆

優秀でやる気のある人材を積極的に活用するため、国立市では、採用試験時の区分(上級・中級・初級)に関係なく、同じ条件で昇任試験等を受けられる制度としています。また、主任職への昇任試験において、他自体や民間企業等の経験者の方は、過去の職歴を換算して受験要件の在職年数に加算できる制度としています。



※1 在職年数5年目(区分が上級の場合。中級の場合は7年、初級の場合は9年。)より受験可。(規則に基づき、在職年数に前歴加算が可能です。例:採用職種と同じ職種で、正規職員としての前歴が4年(区分が上級の場合。中級の場合は6年、初級の場合は8年。)以上ある場合は、28歳以上かつ市職員として在職1年目より受験可能です。)

※2 在職年数15年目より受験可。(規則に基づき、14年を限度として在職年数に前歴加算が可能です。例:採用職種と同じ職種で、正規職員としての前歴が14年以上ある場合は、38歳以上かつ市職員として在職1年目より受験可能です。)

※3 上記制度は令和7年4月1日時点での制度です。今後、制度改正等により変更となる場合があります。また、在職年数については、採用年月日や前職の職種・形態等により異なります。

国立市人材育成基本方針は国立市ホームページに掲載しています。
詳しい制度等を知りたい場合には、右記QRコードよりご覧ください。

国立市人材育成基本方針



◆多様な人材が活躍できる職場づくり◆

国立市では育児・介護に関する制度の充実だけでなく、ワーク・ライフ・バランスが実現できるよう柔軟な勤務制度などの整備に加え、年次有給休暇等の取得や男性職員の育児休業の取得促進などを進めています。

休暇等の取得の促進

年次有給休暇平均取得日数

15.1日/20日

◆全国平均 13.4日 ◆都内26市平均 15.18日

男性職員の育児休業取得率

83.3%

◆全国平均 59.6% ◆都内26市平均 76.3%

◆子育てと仕事の両立支援 育児に関する主な制度

●**育児休業**(※無給)※条件を満たした場合、共済組合から育児休業手当金の支給あり
3歳に満たない子を養育するため休業できる制度



●**育児時間**(有給)

1歳6月に達しない乳児を養育するために、1日2回それぞれ少なくとも30分 1日につき90分以内取得できる休暇

●**子育て応援部分休暇**(減給)

小学校1年生を修了するまでの子を養育するため、1日の勤務時間の一部を勤務しないことができる制度

●**子どもの看護等休暇**(有給)

中学校就学前の子の看護(予防接種・健康診断含む)や、子の学校の学級閉鎖、卒園式・入学式等の式典への参加の場合に取得できる制度



育児休業を取得した男性職員へのインタビュー



子どもが生まれた際、育児休業(1人目が1か月、2人目が4か月)を取得しました。もともと育児休暇を取得したいと思っていましたが、経験者の先輩や友人に話を聞き、より取得したいと思いました。休暇中は、お風呂やミルク、寝かしつけなどを行い、妻とともに苦労や喜びを共有することができました。そして、改めて子育ての大変さとともに妻にあらためて感謝しています。また、予防接種や検診などにも行くことができ、子どもの成長を目の当たりにできました。課長職として、数か月の育休取得は、職場への影響も大きいため、業務の引継ぎや日程調整等を係長と行いました。育児休業中は係長を筆頭に係員の皆さんがよく頑張ってくれたので本当に感謝しています。男性の育児休業取得率や取得期間が増加してきていると思います。そのため、この間得た経験や知識をまた次に育休を取得してみたいと思っている職員に伝えていきたいです。

◆勤務条件と給与◆

◆勤務条件

勤務時間 午前8時30分～午後5時15分

休日 土曜日、日曜日、祝日

年未年始(12/29～1/3)

休暇 年次有給休暇20日

夏季休暇5日(令和6年度)、その他特別休暇等

◆初任給

上級初任給(給料+地域手当16%) 約261,580円

※職務経験年数、職種等に応じて、増額される場合があります。

※採用試験申込書類の職歴を基に初任給計算をしています。

※職歴の記載がない場合は無職であったものとして、計算をします。

◆昇給

年1回

◆諸手当

①扶養手当 配偶者、子、父母等、対象に応じた手当額を支給

②住居手当 15,000円(35歳未満の借家・借間に居住する世帯主)

※上記の他、職員の給与に関する条例に基づき、通勤手当、期末・勤勉手当、時間外勤務手当等が支給されます。

◆福利厚生◆

各地の保養施設への宿泊助成や、パッケージ旅行利用助成、人間ドック助成、貯金事業、貸付事業などを行っています。

◆勤務時間・休日◆

①勤務時間は1週38時間45分(原則午前8時30分から午後5時15分まで)で、週休二日制です。

②休日は、原則として土曜日、日曜日及び国民の祝日等です。

※勤務時間と休日は、配属先により異なる場合があります。

◆休暇◆

1年間に20日の年次有給休暇(年度初めの付与日数)、その他夏季休暇、忌引休暇、結婚休暇、介護休暇、出産育児関連休暇等の制度があります。

◆勤務地◆

市役所本庁舎及び国立市内関連施設

職員紹介①

※内容は取材当時のものです。



とある1日のスケジュール



- 8:30 出勤、スケジュール&、メール確認
- 8:45 予算確認、送付物作成事務
- 10:00 電話&窓口対応
- 12:00 昼休憩
- 13:00 支払い事務作業
- 15:30 調査回答業務
- 17:30 退庁



子ども家庭部 子育て支援課 子育て支援係
主事(1年目)

職種:一般事務
令和7年度入職

Q1.現在の仕事内容

出生されたお子さまに対する児童手当、18歳年齢の3月31日まで利用できる医療証というものがあり、そちらの発行をしております。
また、ほかにも、子育て家庭にどのような制度があるのかを説明をしております。

Q2.職場の雰囲気

最初は右も左もわからず、配属された課や係はどのような業務をしているのかも知らない部分が多かったですが、先輩の方が私が何をわかっていないのかも一緒に考えていただき、その仕組みから丁寧に教えていただいております。非常に良好な雰囲気、環境で働いております。

Q3.国立市に就職を決めた理由

大学の進学を機に上京し、国立駅を最寄り駅として利用する中で、国立駅南口のさくら通りをはじめに自然が豊かであり、谷保天満宮などと言った歴史も感じられる「まち」であることに感銘受け、志望いたしました。

Q4.仕事のやりがい

電話対応や窓口業務など、いわゆる市役所の仕事内容としてイメージされているようなことを行っていますが、市民の方から「ありがとうございます。」や「これからもよろしくお願いします。」という言葉をかけていただいたときにやりがいを感じられています。

Q5.国立市の良いところ

国立市は国分寺市と立川市の頭文字をとり、その名前が国立市となったように市としては大きな自治体ではないですが、その分、市民の方に寄り添って業務を遂行できる部分が魅力のある所だと思います。

Q6.受験者へのアドバイス

私はいくつか併願しており、私が国立市を受験したときは1次の筆記試験において国立市は他の自治体と違ったため、別の問題集を使い対策を行いました。面接試験は大学にある公務員の面接対策を申し込み、どういった部分が見られるのかを教えていただきました。



窓口での対応

職員紹介②

※内容は取材当時のものです。



とある1日のスケジュール



8:30 現業さんと打ち合わせ

10:30 工事の契約書類作成

12:00 昼休憩

13:30 遊具点検の書類整理

14:30 水路へ現場確認

16:00 特定公共物占用申請の書類作成

17:30 退庁

生活環境部 環境政策課 花と緑と水の係
主事(1年目)

職種:土木技術
令和7年度入職

Q1.現在の仕事内容

主な仕事は公園や水路の維持管理、改良工事の設計委託等をしています。

公園の管理では、遊具点検を実施し劣化している遊具やベンチなどを修繕したり、樹木の剪定や伐採、トイレの改修工事などを行っています。

水路の管理では、水路護岸の修繕や工事を行うなど、幅広く様々な仕事をしています。

Q2.職場の雰囲気

花と緑と水の係は8人で構成されています。年齢も性別もバラバラですが、皆楽しくアットホームな雰囲気で仕事をしています。

現場確認に行ったり緊急対応をしたりなど外に出ることが多く、連携が必要な業務なので日々情報共有をしたり報告・連絡・相談を大切にしています。

Q3.国立市に就職を決めた理由

私は国立市の近隣に住んでおり、幼少期からとても身近な地域でした。

国立市の公園で遊んだりイベントに行った楽しかった記憶が鮮明に残っており、特にサクラフェスティバルで見たサクラにはとても感動し、これからも残り続けるものとして守っていきたいと思い国立市に就職しました。

Q4.仕事のやりがい

修繕や工事など、目に見えて変化が分かる業務が多いので、完成するととてもやりがいを感ずみます。公園の遊具や噴水で遊んでいる子供たちや、ベンチやテーブルで楽しくお話ししている方々を見ると、直して良かったと思う一方もっと頑張ろうと思えます。

Q5.国立市の良いところ

やはり緑が多く、自然豊かなところだと思います。

大学通りには緑地帯があり、春はサクラ、秋にイチョウなど、四季折々自然を堪能することができます。

南部地域では田んぼが多く水路も通っており、水生生物がいたりなど、国立市のなかで全く違う自然の形をそれぞれ楽しむことができます。

Q6.受験者へのアドバイス

ありのままの自分で面接することがとても大事だと思います。今までの経験や自分の考えなどを、国立市の職員としてどう生かしていきたいかをアピールし、気持ちをまっすぐに伝えることが大切です。

国立市で働きたいという熱い想いを伝えましょう!



職員紹介③

※内容は取材当時のものです。



教育部 教育総務課 教育総務係
主事(3年目)

職種:一般事務
令和5年度入職

とある1日のスケジュール



8:30 スケジュール・メール確認

10:30 経理作業(学校の光熱水費等)

12:00 昼休憩

13:30 教育長との打ち合わせ

14:30 調査回答業務

16:00 <にたちの教育原稿作成

17:30 退庁

Q1.現在の仕事内容

①学校運営のサポート②教育委員会全体(教育長および教育委員)のサポート
③教育広報誌の3つです。それに加え、教育に関連する事案で具体的な担当部署が不明な案件が集まる課でもありますので、突発的な業務も多々あります。

Q2.職場の雰囲気

とても過ごしやすいアットホームな職場です!
異動辞令が出たら寂しすぎて絶対泣いちゃうと思います。笑
特に私は今の部署に入職当初から在籍していますので、通常の業務内容に加え、社会人としての基礎まで全て教えて頂きました。今でもまだまだ新しい学びの連続です!



Q3.国立市に就職を決めた理由

学生の頃はずっと警察官になりたかったんです。父が警察官だったこともあり、ずっと人の命を守る仕事がかっこいいと思っていました。漠然と、人の命を守る=警察官という方程式が頭の中に入り、それ以外の選択肢が自分では思い浮かばなくて。でも、学生のときに国立市の防災安全課でインターンに参加させて頂いて、考えが広がりました。日頃からもしもに備えて最善を模索している防災分野。利用者さんの今日、明日を支える為に奔走している社会福祉分野。安心安全なまち、暮らしやすいまちを維持するため日々整備を進めている都市整備分野等、市役所には様々な分野で市民の皆様のお手伝いをしている部署で溢れています。「日々を生きる。」当然のように思えて!一番難しい、あたりまえの日常を裏からも表からも支えているのが市役所という場所なんだ、そう気づいてからはここで働きたいという選択肢一択でした。

Q4.仕事のやりがい

私が担当している「くにたちの教育」という広報誌は、限られた期間の中で、何度も、何人もの目で校正を行い、担当者全員で作りに上げていくものです。完成したものを抱きしめた時はやはり何物にも変えられない嬉しさがあります。自分だけで完結する業務はありません。時には部署間を超えて取り組む業務も沢山あり大変さもありますが、その分自身のやる気にも繋がっているように思います。

Q5.国立市の良いところ

正直この質問が!一番悩みました。国立市はいいところが多すぎるから!国立市はこじんまりとした市ではありますが、街中の至る所に文化や歴史や美しい自然等々、もっと知りたい!と思える素敵なコトやモノで溢れています。なのでぜひ一度街を訪れて欲しいです。そうすれば必ずあなたなりのすきが沢山見つかると思います。ちなみに私が一番好きな場所は国立市役所です!笑

Q6.受験者へのアドバイス

どうしたら受かるのか?よりも、このまちで働くことでどんな自分になりたいのか、を思い浮かべられるといいのかなと思います。どこの市町村にも、素敵なのところも、まだまだ足りていないところも、必ずあります。人間と同じで完璧なまちなんてありません。このまちをもっともっとよくなるために、私にできることってなんだろう、私も国立市を受験するときそんなことを考えていました。あとは自分の熱意を限られた時間の中でどれだけ伝えられるか。これに尽きます!いつかこのインタビューを読んでくれたあなたと、一緒に働けることを楽しみにしながら、私も今日からまた全力で頑張ります!!一緒に頑張ろう!!

政策経営課

政策経営係



職員紹介④

※内容は取材当時のものです。



副市長との打ち合わせ



情報システム係との定例打ち合わせ



とある1日のスケジュール



- 8:30 メールチェック、前日のくにPayの利用実績確認
- 9:30 決裁文書の確認
- 10:30 庁議
- 12:00 昼休憩
- 13:00 基幹系システムベンダーとの打ち合わせ
- 15:00 施策評価会議
- 17:00 メールチェック、決裁文書の確認
- 17:30 退庁

政策経営部 行政改革・情報政策担当
課長(13年目)

職種:一般事務
平成24年度入職

Q1.現在の仕事内容

行政改革・情報政策担当課長という名前のとおり、行政改革と情報政策に関する業務を所掌しています。具体的には、市の事業の評価、組織改正、定員管理、情報システム全般の管理、自治体DXの推進といった業務に加え、国立市独自のデジタル地域通貨「くにPay」の企画・運営も行っています。



くにPayの登録をお願いします

Q2.職場の雰囲気

よく他の部署の職員から「政策経営課はいつも静かで話しかけにくい」と言われますが、決してそんなことはなく、熱い政策論議を交わしていることもあれば、昔話に花を咲かせていることもあります。最近はようやくチャットツールを導入したこともあり、画面越しに会話していることも多くなりましたが(笑)。

Q3.国立市に就職を決めた理由

元々は公務員志望というわけではなく、民間企業の就職活動を行っていました。当時の就活は今ほど売り手市場ではなかったこともあり、かなりの数受けましたがまったく箸にも棒にもかかりませんでした。そこで、途中から地方公務員も選択肢に入れることにし、地元も含めいくつかの自治体を受験したところ、たまたまご縁があり拾っていただけ国立市にお世話になることにした、というのが正直なところです。

Q4.仕事のやりがい

私の好きな言葉の一つに「鶏口となるも牛後となるなかれ」があります。大きな集団で埋もれるよりは、小さな集団の中で存在感を示したほうがよい、というような意味ですが、国立市役所は良くも悪くも一つ一つの組織(係)が小さく、職員一人一人の守備範囲が大きくなりがちです。そのため、新人のうちから大きな仕事を任せてもらえることも多く、当然苦勞もありますがその分やりがいも大きいと思っています。

Q5.キャリアについて

都市振興部建設課(3か月)→都市整備部交通課(4年)→政策経営部政策経営課(財政係3年・政策経営係長4年)→政策経営部行政改革・情報政策担当課長(現職)(2年目)

初めて配属されたのは、現在の道路交通課で、自転車駐車場や街路灯、コミュニティバスの管理などの担当をしていました。次に、政策経営課に異動し、財政係では予算の編成や使用料・手数料の見直し、政策経営係では係長として特別定額給付金支給事務や市政全般の政策立案に携わり、それらを経て今のポストに就きました。ありがたいことに、若いうちから責任あるポストを任せていただいているのかなと思っています。

Q6.国立市の良いところ

まちとしての良さは、コンパクトな市域に文教都市として落ち着いたある街並みが形成されつつも、多摩川や城山といった自然を感じられる面白さがあるところでしょうか。市役所としての良さは、ドラマや映画の撮影にピッタリな昔ながらの本庁舎で、すぐに顔が見える位置で個性豊かなメンバーが働いていることだと思います。

Q7.受験者へのアドバイス

「公務員は安定している」とよく言われると思います。確かに、身分や給与は保障されている面もありますが、昨今はコロナ禍や物価高騰といった社会の変化のスピードがさらに高まり、我々も自らをアップデートしていかなければなりません。一方で、住民の福祉のために働くという使命は昔も今も変わりません。変わるべき部分と変えずに守るべき部分、この両面を意識してどんな国立市役所の職員になりたいのかを考えてみてください。

◆採用に関するQ&A◆

Q1. 国立市内に住んでいないのですが、合否に影響はありますか。

A. 住所や出身地、年齢、学歴等が合否へ影響することは全くありません。市外・県外出身者ならではの視点もあると考えておりますし、多様な背景を持つ職員が活躍しています。



Q3. 面接にはどんな準備をして臨めばいいですか

A. ご自身の考えを言語化していただき、面接官に伝わるようにお話ししたいと思っております。



Q5. 採用後の配属先は希望が反映されますか。

A. 配属は組織全体で調整しますので、必ず希望通りになるものではありませんが、毎年実施する自己申告制度により、本人の意向を確認する機会があります。



**ご応募
お待ちしております。**



Q2. 公務員試験対策が必要ですか。

A. 言語、計数、英語の試験となり、専門科目はありません。



Q4. 残業はどの程度ありますか。

A. 令和6年度は月平均で1人当たり約13時間でした。
配属先により繁忙期やイベントなど休日出勤があることもあります。



Q6. 人事異動はどのように行われますか。

A. 定期の人事異動は、原則として毎年4月1日に行われ、異動のサイクルは3～5年を基準としています。

◆国立市役所までのアクセス◆

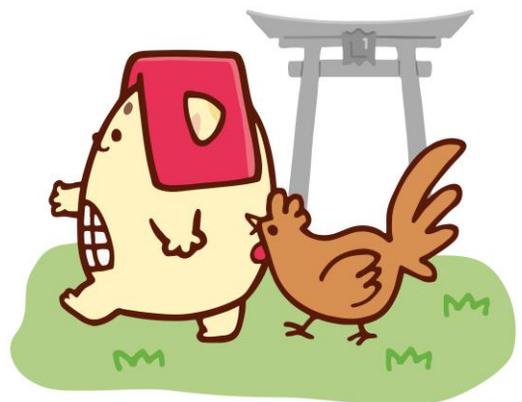


JR中央線国立駅南口から
バス4番乗り場から「国立泉団地」、「国立操車場」、「矢川駅」
行きのバスにご乗車いただき「国立市役所入口」にて下車（所要時
間約6分）
国立駅から徒歩でお越しの場合は約25分かかります。
JR南武線谷保駅北口またはJR南武線矢川駅北口から
谷保駅北口から徒歩で約7分 矢川駅北口から徒歩で約8分

LINEやX(旧Twitter)でも市政情報、イベント・催し物のお知らせや、災害時等
の緊急時の情報発信をしています。

LINE及び(旧Twitter)公式アカウント:@city_kunitachi

もっと国立市について知りたい方は、国立市役所ホームページをご覧ください。
国立市役所ホームページ <https://www.city.kunitachi.tokyo.jp/>



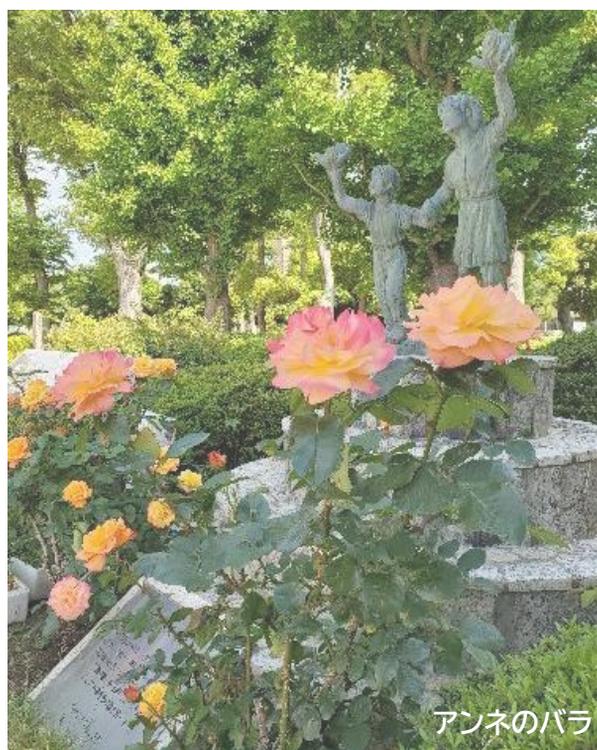




谷保第4公園



大学通り



アンネのバラ



さくら通り

国立市役所行政管理部職員課
人事・人材育成係
〒186-8501
東京都国立市富士見台2-47-1
☎042-576-2111（内線261）
✉jinji@city.kunitachi.lg.jp

国立市 職員募集

